

《金曜コンサート おとふる夜に》

【企画理念】

アーティストが紡ぐ音とホールと地域が繋がって、その瞬間だけの何かが生まれたら・・・と企画されました。

- ・無形のアートに対する価値とは？
- ・そもそも価値を表す「お金」の基準は？
- ・良いホールで演奏したいけれど、赤字になってしまう開催費用の問題。

ずっと残るそんな疑問や問題に、私たちホールが今出来る提案は「料金：自由」のコンサートです。

アーティストが「賞味期限、今。」の音を紡ぎ、
ホールが最高の場を提供し、
聴衆が自分の感じた価値を「お金」と言う共通言語を使って表現してもらう

この3つが揃って初めて成立する企画にデザインしました。

【開催費用、参加費等 内訳】

◆ホール負担金

- ・ホール代 25000 円
 - ・ピアノ使用料、照明、音響、その他付帯設備料 22000 円
 - ・フライヤーデザイン料 20000 円
 - ・スタッフ料 2 時間 2400 円
- 計 76340 円(税込)

これら初期費用を武蔵ホールが負担することで、アーティストは約8万円の回収に頭を悩ませることなく、自分が一番本領を発揮できる企画や演奏を練ることが可能になります。

◆アーティストが支払う費用

参加費	チラシ印刷代(100部まで)	調律費
無料	1100 円(税込み)	希望者のみ 実費 18150 円(税込み)

◆投げ銭バック率(ホールに側に入れたお金は企画継続のためのホール負担金補填となります)

投げ銭バック率	投げ銭総額 5 万円以下	投げ銭総額 5 万円以上
	総額の 3 割	総額の 4 割

チケット代 2000 円のコンサートを通常開催すると、同じ平日夜でも当日のお手伝いの手配や調律を含めると 40 人の集客で約 1 万円の赤字です。(休日昼コンサートだと約 3 万円の赤字です)

同じ人数でもこの企画なら一人 1000 円の投げ銭が見込めれば 12000 円の黒字です。

聴衆は、その時々の中での価格設定が可能なので無理なく足を運ぶことが可能です。

この企画を通して「自分のファン」をつけていただき、直接の依頼演奏や他の場所でのコンサート集客につなげて頂ければ本望です。

ファンが増えて、80 人を超える集客が可能になり、集客人数は変わらずとも投げ銭価格が上がってくれば、自主開催で通常通り貸し館としてホールをお使いいただくことでアーティストの収入がより大きくなります。

【参加資格・開催日】

年齢、性別、学歴、国籍不問。

プロフェッショナルとして文化芸術を伝えることの出来る方。

クラシック音楽だけに限らず、文化芸能芸術(ダンス、落語、朗読、ジャズ、民族音楽など)全般の応募が可能。

ただし、当ホールの理念にそぐわないと判断された場合は不可とする。

開催日時は基本的に金曜 19:30-20:30 の 1 時間です。(開場は 19 時)

月に 1 度になりますので、ご希望に添えない場合もございます。

集客ノルマはありませんが、お客様の満足度向上のため まずは 25 人以上を目標にして下さい。

下記 HP より「金曜コンサート出演希望」と明記の上お問合せ下さい。

【ホールよりアーティストの皆様へ】

私ども武蔵ホールは、最高の場を提供するだけでなく 文化芸術の収益化を含めた支援を今後とも誇りと喜びを持って続けてまいります。

アーティストの創造を支援し、聴衆に価値観の再認識を促し、ホールの誇りとなるこの企画に是非ご賛同・ご参加いただければと思います。

特定非営利活動法人 音降りそそぐ武蔵ホール

〒358-0011 埼玉県入間市下藤沢 494-1 5F

Email : muh@ace.ocn.ne.jp

HP : musashihall.art

